

企業間連携および産学連携で拓く 明るい未来応援セミナー

2026年
2月25日(水)
14:00~16:30



日野市では、市内中小企業および大学研究室の特徴的な製品や技術力を「企業・大学の魅力PRレポート」としてまとめ、冊子として2025年9月に発刊しました。本冊子は企業・大学が自社の強みを再認識するとともに、企業間連携・産学連携にお役立ていただいております。

また今回は、より一層の産業振興を促進すべく、セミナーおよびマッチング交流会を開催します。中小企業・大学との連携のきっかけにいただけますので、市内外問わず、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催方法

集合開催のみ（交流会含む）

会場

イオンモール多摩平の森 3階イオンホール
（東京都日野市多摩平2-4-1）

対象

- ・「企業・大学の魅力PRレポート」掲載企業および大学
- ・技術承継や新たな挑戦に取り組む経営者および社員
- ・協業先をお探しの方 など

定員

先着 50 名 ※募集締切 2026年2月18日（水）

申込

<https://www.tamaweb.or.jp/r7fy-hinoseminar>



当日の詳細は裏面のプログラムをご覧ください

主催
お問合せ（運営）

： 日野市
： 一般社団法人首都圏産業活性化協会

☎ 042-631-1140

✉ info@tamaweb.or.jp

企業間連携および産学連携で拓く明るい未来応援セミナー

基調講演

「適正取引による企業間連携及び産学連携で拓く明るい未来」

～中小受託取引適正化法（取適法）のポイントと、今後の事業活動の心構え～

14:00

～

14:45



経済産業省 関東経済産業局

産業部 適正取引推進課 参事官 秋山 千奈津 氏

物価高、エネルギーコスト高、人件費高騰など、大きな変化の時代を迎える中、適切な価格転嫁による取引の適正化は、企業が元気に成長するための第一歩です。

最近の違反事例を用いながら、このたびの取適法のポイント、適正取引に向けた企業・大学側の心構えなどについてご紹介します。

事例発表

「課長単独で新事業に挑戦」

～産学連携による夢の機能材料グラフェン技術の開発～

14:45

～

15:15



株式会社常光

札幌研究開発室 グラフェン事業推進部

副部長 兼 事業開発課 課長 薬袋 博信 氏

専任組織や十分なリソースがない中、課長という管理職の立場で、グラフェンをテーマとした新事業に挑戦している取り組みについて、大学・研究機関との連携や補助金の活用を通じた進め方をご紹介します。また、新規事業を推進する上で直面した課題と、今後の展開に向けた改善点を示します。

事例発表

「地域企業及び複数大学との連携による“人形浄瑠璃ロボット”の開発」

15:15

～

15:45



ヤマグチロボット研究所 山口 仁一 氏

大型イベント（東京オリンピック、大阪・関西万博）を機に産学が連携して開発した“人形浄瑠璃ロボット”プロジェクトの起ち上げ、開発の進め方および知財権の確保ならびにさらなる展開についてご紹介します。

また、これからより良い開発・改良を進める上での課題を示します。

ご紹介

「企業・大学の魅力PRレポート」の冊子およびHPのご紹介ならびに 企業間連携・産学連携に活用できる補助事業のご紹介

15:45

～

15:55

日野市 産業スポーツ部 産業振興課 ものづくり推進係 主事 木部 翔太

16:00

～

16:30



交流会・名刺交換会

「企業・大学の魅力PRレポート」の新規掲載企業・大学および希望者による自己紹介、登壇者との名刺交換会等、自由にご交流いただけます。コーディネーターも交わり、参加者同士の交流をサポートします。